



平成 28 年 5 月 10 日

各 位

会 社 名 テクマトリックス株式会社
代表者名 代表取締役社長 由利 孝
(コード：3762、東証第一部)
問合せ先 執行役員管理本部長 森脇 喜生
(TEL. 03-4405-7802)

次世代型メールセキュリティソリューション 「Proofpoint」の販売開始

記

当社は、日本プルーフポイント株式会社（本社：東京都中央区、マネージングディレクター：ローン フェゼック）のメールセキュリティ製品「Proofpoint Email Protection / Information Protection」及び未知の攻撃対策製品「Proofpoint Targeted Attack Protection (TAP)」の販売を、本日より開始しますのでお知らせします。

近年、正規の電子メールを装った標的型メールの URL や添付ファイルをクリックすることにより、コンピュータウィルスに感染し、機密情報が盗まれるなどの被害が急増しています。メールによる標的型攻撃は、より巧妙化し従来の対策製品だけでは防ぐことが難しくなっております。Proofpoint メールセキュリティソリューションは、そのような未知の攻撃を未然に防ぐだけでなく、万が一感染リスクが生じた場合、その内容を可視化することが可能です。

当社は、セキュリティ分野におけるお客様の不安や課題を解決するため、積極的な提案活動を行い、今後 3 年間で 200 社への販売を目標とします。

以 上

2016年 5月 10日

報道関係者各位

テクマトリックス株式会社
ネットワークセキュリティ事業部

次世代型メールセキュリティソリューション「Proofpoint™」の取り扱いを開始

— 最新のサンドボックステクノロジーで標的型攻撃メールを可視化 —

テクマトリックス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：由利 孝、以下「テクマトリックス」）は、次世代型サイバーセキュリティのリーダーProofpoint Inc.（本社：米国カリフォルニア州、NASDAQ: PFPT、以下「プルーフポイント」）と販売代理店契約を締結し、高度なメール攻撃から企業／組織の情報資産を守る次世代型メールセキュリティ「Proofpoint Email Protection / Information Protection」及びゼロデイマルウェア対策のサンドボックス「Proofpoint Targeted Attack Protection」を本日より発売を開始します。

昨今、URL誘導型や未知のマルウェア・ランサムウェアを添付した標的型攻撃メールが急増しております。攻撃者は悪意あるファイルをメールで送信し実行させる、もしくは意図したWebサイトにアクセスさせるために、特定のターゲットに対して悪意あるURLを載せたメールを送信し、そのURLのクリックを促します。この悪意あるメールは、よく使われているメールの件名や、文面の形式を装って送られてくるため、ターゲットとなるユーザは安全なメールだと信頼し悪意あるURLまたは添付ファイルをクリックしてしまい、マルウェアに感染させられるというインシデントが数多く起こっています。

プルーフポイントのサンドボックスにより、従来のシグニチャベースのメールセキュリティでは検知できなかった悪意あるURLや未知のマルウェアを利用した標的型攻撃メールから、お客様の資産を守ることができます。プルーフポイントは2002年に設立されたメールセキュリティの専門ベンダーで、そのソリューションは世界中で3,500社以上のお客様に導入されています。

販売代理店契約の締結に関し、プルーフポイント様よりエンドースメントを頂戴しております。

【プルーフポイント様からのエンドースメント】

Proofpoint Inc.の子会社である日本プルーフポイント株式会社（本社：東京都中央区、マネージングディレクター：ローン フェゼック）は、テクマトリックス株式会社と販売代理店契約を締結できたことを心より喜ばしく思っております。プルーフポイントの最先端のメールセキュリティは、従来の対策では不十分であった未知のマルウェアやゼロデイ攻撃に対しても非常に強力なソリューションです。テクマトリックス様とのパートナーシップにより、より多くのお客様が安全にメールをご利用いただけることに貢献させていただきたいと考えております。

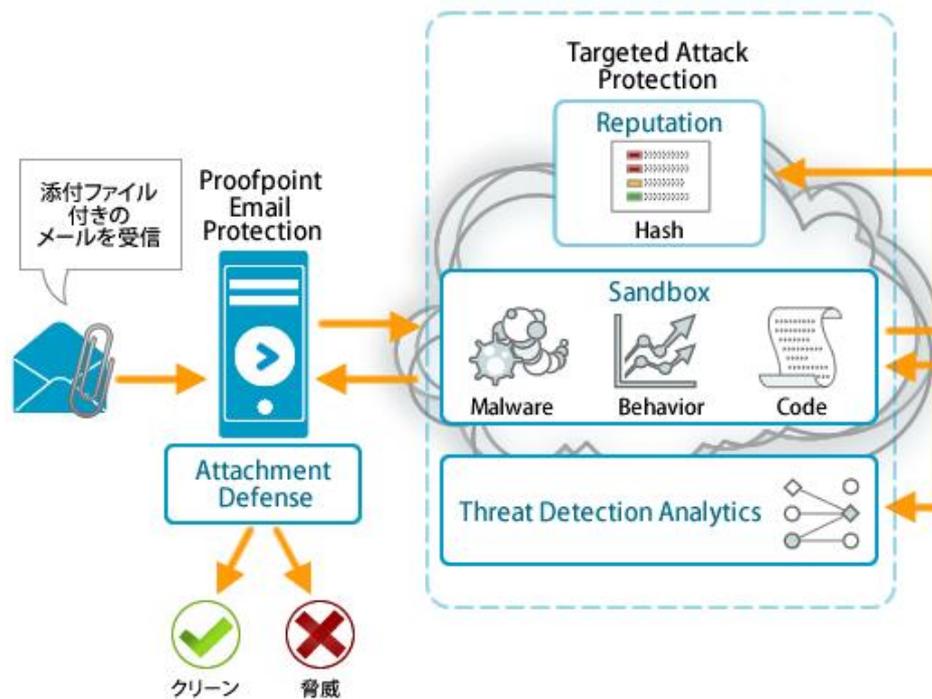
日本プルーフポイント株式会社
マネージングディレクター ローン フェゼック様

【Proofpoint Email Protection の特徴】

- ① 多彩な提供形態
 - ・お客様の利用形態に応じて、仮想アプライアンス、物理アプライアンスを選択可能
 - ・SaaSは占有型であるため、高可用性を保ちながら柔軟な運用が可能
- ② アンチスパム、フィッシング、マルウェアおよびウイルス
 - ・アンチウイルスモジュールは McAfee または F-Secure を選択可能
 - ・メールコンテンツの解析することにより、スパム、フィッシング、マルウェアなど、脅威にあわせた対策が可能
- ③ Email Firewall
 - ・特定のホスト制限、メールサイズ、メールに添付されたファイルや拡張子等の条件によるメールのフィルタリングが可能

【Proofpoint Targeted Attack Protection (TAP) の特徴】

- ① URL Defense
 - ・URL Defense が有効となっている場合、Proofpoint Email Protection を通過するメール本文の URL を書き換え
 - ・書き換えられた URL をクリックすると、TAP に接続して URL の安全性を確認
 - ・安全性が確認されると、書き換え前の URL へリダイレクト
- ② Attachment Defense
 - ・Proofpoint Email Protection が添付ファイル付きのメールを受信すると、解析が必要な添付ファイルのみを Proofpoint クラウド環境に転送
 - ・Proofpoint クラウド環境にて、静的コード解析に加え、そのファイルを実行するサンドボックスにより挙動を解析
 - ・Proofpoint Email Protection がサンドボックスの解析結果を取得し、保留しているメールを Proofpoint Email Protection のポリシーに従って処理
 - ・サンドボックスの解析結果の詳細はブラウザより確認可能



3) パロアルトネットワークスとの連携

- ・パロアルトネットワークスのセキュリティプラットフォームである脅威インテリジェンスクラウド「WildFire™」との連携の設定を行うことで、TAP が未知と判断したファイルを TAP にて検査を実施すると同時に WildFire™へファイルを転送
- ・TAP と WildFire™の検査結果を元に、Proofpoint Email Protection に設定されたポリシーに従ってメールを処理
- ・TAP 及び WildFire™でファイルの脅威情報を共有

テクマトリックスでは、同社の扱う様々なセキュリティ製品の販売パートナーを通じ、3年間で200社以上のお客様への販売を目標とします。また、同社の経験を活かして導入、保守、運用支援などのサービスも提供してまいります。

【テクマトリックス株式会社（東証一部：3762）について】

テクマトリックスは、IT分野において最先端の製品とソリューションを提供する総合的なソリューションプロバイダーです。2015年に創業30年の節目を迎えたことを機に発表した中期経営計画「TMX 3.0」に基づき、「クラウド関連事業の戦略的・加速度的推進」と、「セキュリティ&セイフティの追求」を事業戦略とし、医療・CRM・ECなどの分野でSaaS (Software as a Service)を主体としたクラウド事業を展開しています。また、サイバー攻撃に対する防御対策製品やサービスの提供を行うとともに、IoT時代の組込みソフトウェアの機能安全の実現を目指しています。

Press Release



【製品導入に関するお問い合わせ先】

テクマトリックス株式会社

ネットワークセキュリティ事業部

セキュリティ営業部 セキュリティプロダクツ営業課

〒108-8588 東京都港区三田 3-11-24 国際興業三田第2ビル

TEL : 03-4405-7814

E-mail : pfpt-info@techmatrix.co.jp

URL : <http://www.techmatrix.co.jp/security/proofpoint/>

【本プレスリリースに関する報道関係の方のお問い合わせ先】

テクマトリックス株式会社

ネットワークセキュリティ事業部 マーケティング 岡元

〒108-8588 東京都港区三田 3-11-24 国際興業三田第2ビル

TEL : 03-4405-7814

E-mail : kokamoto@techmatrix.co.jp

*文中に記載の登録商標または商標は各社に帰属します。

以上